

今年度は新学期が始まってすぐ休校期間に入りました。誰もが経験したことのない状況の中で、「できること」を模索しながら取組を進めています。今回のアンケートでは自由記述欄において「休業中や、学校再開後の取組について感じておられること」についてご記入いただきました。子どもたちのより良い育ちのため、子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様のご意見を活かし、取り組んでまいります。

## 令和2年度 第1回教育アンケート(児童)

□よく出来ている ■大体出来ている □あまり出来ていない ■出来ていない

学校生活は楽しいですか。	67.2%	26.5%	4.7%	7%
授業がよく分かりますか。	57.5%	35.5%	5.3%	8%
学校や学級のルールを守って生活していますか。	46.0%	43.7%	9.1%	2%
授業中、進んで学習に取り組んでいますか。	54.1%	34.3%	9.7%	9%
授業中、先生や友達の話をしっかり聞き、話していますか。	57.5%	32.6%	9.4%	6%
協力して学習することができていますか。	58.9%	32.5%	6.5%	1%
家庭で自主学習(がんばり勉強)に取り組んでいますか。	56.6%	23.9%	12.0%	7.5%
ていねいな言葉づかいにきをつけていますか。	47.0%	37.1%	12.2%	6%
進んで元氣よくあいらずしていますか。	54.7%	29.4%	13.3%	2.7%
自分や人、ものを大切にしていますか。	69.3%	25.6%	3.8%	3%
掃除や整理整頓をしっかりしていますか。	55.8%	28.3%	11.1%	4.9%
進んで体を動かしていますか。	58.5%	25.0%	12.3%	4.2%
日頃から読書をしていますか。	35.8%	27.7%	21.0%	15.4%
自分の良いところが言えますか。	39.6%	28.9%	18.7%	12.8%
学校での出来事を家庭で話していますか。	55.9%	23.6%	13.7%	6.8%

### すすんで学習する子

授業中の学習に関する質問項目では、いずれの質問にも 9 割前後の子どもたちが「できている」と答えています。「学校生活が楽しい」と答えた子どもも 9 割を超え、子どもたちが前向きに学習に取り組んでいることが分かります。休校による学習の遅れについてはご心配のことと思いますが、各学年計画的に進めております。しかし 1 日の時間数が少しずつ増えていることで、疲れが出ることも考えられます。学校でも注意して進めておりますが、ご家庭でも子どもたちの学習面とともに、体調や様子などみていただき、連携して進めていければと思います。

また学習を進める上では、家庭学習も重要です。学校で学んだことを定着させたり、自分の興味のあることを深めたりするための時間です。保護者の皆様には休校中、特に気にされていたことと思います。81.3%の方が「宿題や家庭学習の習慣が付くよう働きかけている」と答えられました。これから必要とされるのは、自分で時間を管理し、目標に向かってどのように学習していくのかマネジメントしていく力といわれます。初めは手助けが必要ですが、だんだんと自分で計画を立てて進めることができるよう、見守り、助けていただければと思います。

### かぎりなくやさしい子

「自分や人、ものを大切にしている」と答えた子どもたちは 94.9%、また、相手のことを敬うことにつながる「ていねいな言葉づかいに気を付けている」と答えた子どもたちは 84.1%でした。自分も周りも大切にという意識が高まっているといえます。今後も、私

## 令和2年度 第1回教育アンケート(保護者)

□よく出来ている ■大体出来ている □あまり出来ていない ■出来ていない

わが子が、楽しく学校に通うことができるよう働きかけている。	25.7%	67.2%	50.9%	9%
わが子の学習の様子をつかもうと心がけている。	17.8%	64.7%	16.1%	1.7%
わが子がルールを守ることができるように、家でも働きかけている。	22.7%	73.2%	3.9%	2%
わが子に、進んで学習に取り組むことができるよう働きかけている。	15.2%	61.9%	20.6%	1.1%
わが子に、人の話をしっかり聞くよう働きかけている。	19.4%	69.6%	10.4%	4%
わが子に、誰でも協力して学習することができるよう働きかけている。	13.5%	60.1%	23.0%	1.3%
わが子に、宿題や家庭学習の習慣が身に付くよう働きかけている。	19.1%	63.2%	15.4%	1%
わが子が、丁寧な言葉づかいをするよう、家でも言葉づかいに気を付けている。	10.3%	53.2%	29.7%	6.2%
わが子が自分から進んで挨拶をするように、家でも挨拶をしている。	25.4%	63.2%	9.6%	9%
わが子が、人や物を大切にできるよう働きかけている。	22.9%	69.1%	6.0%	8%
わが子に掃除や整理整頓の習慣がつくように、家でも整理整頓に努めている。	10.5%	54.1%	30.0%	5.2%
わが子が自分から進んで体を動かすような言葉かけをしたり、機会をもちたり...	16.6%	46.6%	33.2%	2.8%
わが子に、本をよく読むようにすすめている。	13.1%	34.8%	40.4%	10.7%
わが子の良さを認め、ほめるようにしている。	20.7%	60.6%	16.3%	1.7%
おたよりやHP等で学校の様子を知るようにしている。	19.9%	58.1%	19.1%	2.4%

たち大人がお手本となり、ていねいな言葉づかいで働きかけをしていこうと思います。

一方、毎年特別号で取り上げている「自分の良いところが言えますか。」という質問に対しては、「言える」と答えた子どもは全体の 68.5%でした。保護者や教職員は「子どもの良さを認め、褒めるようにしている」という答えの割合が高いにも関わらず、他の質問項目よりも低い数値となっています。子どもたちの自己肯定感を高め、自信をもって生きていくことができるよう、引き続き子どもたちの良いところを見つけ、認めていこうと思います。また、子どもたちの良さも困りも保護者の皆様と共有し、手を携えて、子どもたちの成長を見守りたいと思います。

### だれとでもつながる子

挨拶については、84.1%の子どもたちが「できている」と答えている一方で、地域アンケートでは「できている」という答えが 68.9%となっています。昨年度までの結果でも、学校では挨拶ができているが、地域の中できていないという様子は見られました。今年度はさらに、感染防止の為ほとんどの時間マスクを着用して顔の判別しにくく、覚えにくいことに加え、大きな声を出さないようにしたり、熱中症予防の為マスクを外したときはおしゃべりをしないように指導したりしました。そのことも例年のような元氣な挨拶ができている原因と言えるかもしれません。しかしながら子どもたちは地域で育っていきます。そして地域の方には登下校の見守りを初め、コロナ禍でも子どもたちのためにと、様々な取り組みの中で関わってくださっています。挨拶は人間関係づくりの第一歩。子どもたちがより良い人間関係を培い、豊かな人生を歩んでいくことができるよう、意識して声をかけていこうと考えます。

## 令和2年度 第1回教育アンケート(地域)

□よく出来ている ■大体出来ている □あまり出来ていない ■出来ていない

子どもが、進んで挨拶すること	24.1%	44.8%	20.7%	3.4%
本校教職員が、教育に対して熱意と誠意を持つこと	34.5%	51.7%	60.9%	0.0%
学校が、子どもの安全確保に気をつけること	55.2%	41.4%	0.0%	0.0%
学校が、学校の取組や様子について学校だよりやホームページ等で情報発信していること	55.2%	41.4%	0.0%	0.0%
学校が、気軽に連絡や相談ができる関係づくりに努めていること	34.5%	58.6%	0.0%	0.0%
学校が、施設の整備など、充実した教育環境づくりに努めていること	42.9%	39.3%	10.0%	0.0%
学校が、家庭や地域との連携を大切にしていること	48.3%	41.4%	10.0%	0.0%

### しなやかで元気な子

休校中は緊急事態宣言のもとで外出もままならず、子どもたちの体力の低下が心配されました。現在は感染予防に注意しながら、体育の授業や休み時間・放課後の外遊びも行っています。今回のアンケートでは 83.5%の子どもたちが「進んで体を動かしている」と答えました。これは例年とほぼ同じ数値です。体を動かすことは体力向上だけでなく、人（友だち）と関わりながら体を動かすことで「仲良く遊ぶための人との関わり方」や「自分の思うようにいかないときにどう対処するか」といった、心の成長にもつながります。今後も感染予防をしながら、体を動かす機会を大切に、ご家庭でも働きかけていただければと思います。

### 自由記述欄「休業中や、学校再開後の取組について」

自由記述欄にはたくさんのご意見を寄せていただきありがとうございました。いただいたご意見をもとに、教職員一同力を合わせ、今後の教育活動に取り組んでまいります。紙面の都合で一部のみご紹介させていただきます。

- たくさん楽しい行事がなくなったのはすごく残念ですが、毎日学校に行けることのありがたさを改めて感じました。参観で子どもたちがすごく楽しそうに学校生活を送っていることが見えてとても嬉しかったです。
- 休業中は家で学習したり、体を動かしたりと、できるだけ子どもにストレスがかからない生活を心がけていました。家庭でできることにも限りがあり、お友だちと協力したり、向上心をもってもらうには学校という場が必要だと改めて感じました。
- できないことが増えている中、できることはやろうと色々考えて取り組んでもらっているなと感じています。授業が遅れている分、授業の進むペースに理解が追いついていないのか心配なときがあります。でも学校が再開して、友だちや先生に会えることは嬉しそうです。
- 休業中は家庭で学習を進めようとしても、なかなかかどらない中不安がつのっていましたが、学校から学習課題をいただいて、復習・予習に取り組めたことで少し安心でき、学習の習慣も絶やさずにいられました。再開後は、なかなか学習のペースがつかめず苦心しているようですが、学校のみんなで学習できる喜びを感じながら通っています。先々の不安も大きいですが、何が起ころうと、その時々子どもに必要なことを与えてやれるよう、よろしくお願いします。

## 令和2年度 第1回教育アンケート(教職員)

□よく出来ている ■大体出来ている □あまり出来ていない ■出来ていない

児童が楽しく学校に通うことができるような学級・学校づくりに取り組んでいる。	8.3%	87.5%	4.2%	0.0%
授業の流れを明確にし、学習課題とまとめ、振り返りを行っている。	13.0%	87.0%	0.0%	0.0%
児童がルールを守ることができるように見守り、支援している。	23.1%	76.9%	0.0%	0.0%
児童が進んで学習に取り組むことができよう働きかけている。	19.0%	81.0%	0.0%	0.0%
児童が授業中、人の話を最後までしっかり聞くよう働きかけている。	18.2%	81.8%	0.0%	0.0%
誰とでも協力して学習することができるよう働きかけている。	15.0%	85.0%	0.0%	0.0%
児童に宿題や家庭学習の習慣が定着するよう働きかけている。	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%
教職員自らが正しい言葉づかいを心掛けている。	27.8%	72.2%	0.0%	0.0%
教職員自ら進んで挨拶をしている。	27.8%	72.2%	0.0%	0.0%
児童が人や物を大切にできるよう指導している。	14.3%	81.0%	4.8%	0.0%
児童が掃除や整理整頓の習慣が身につくように働きかけている。	10.5%	78.9%	10.5%	0.0%
児童が進んで体を動かすことができるようにすすめている。	15.8%	73.7%	10.5%	0.0%
児童の読書習慣が定着するよう働きかけている。	36.4%	54.5%	9.1%	0.0%
児童の良さを積極的に見つけ、認め、褒めるようにしている。	31.6%	52.6%	15.8%	0.0%
各おたよりやHPで学級や児童の様子を伝えている。	14.8%	59.3%	22.2%	3.7%

- 子どもたちの健康・安全を第一に、たくさんの場面で手を尽くしていただきありがとうございます。長い休み、学校再開となり、学校で学ぶ大切さを痛感しています。まだまだ大変な状況ですが、健やかな学び。あたたかい教育をよろしく願います。
- 休校中、家で学習するというのがこんなにも大変なことなのかと実感し、学校の大切さをあらためて感じました。
- 休業を経験し、学校に行ける喜びを親子で改めて感じました。勉強は苦手だけど学校生活はとても楽しいようで、ありがたいと思います。たくさん行事がなくなったのは残念ですが、1年楽しく過ごしてほしいと思います。
- 休業中、もう少し子どもたちとコミュニケーションをとっていただけたら、再開に向けて子どもの気持ちも前向きになれたのかなと思います。再開後、学習を計画通りに進めることだけにとらわれず、学校でしかできない学習を楽しんでほしいと思います。
- 自由参観で感じたこと。とにかく教室が暑かった…。エアコンはついていますが、コロナ対策で窓が開いているし、子どもの熱気もあってのことだと思います。でもそんな暑い中、子どもたちは元気いっぱい笑顔いっぱい授業を受けていて感動しました。そして先生。暑い中マスクもして大変だと思いますが、そんな状況の中で子どもたちに分かりやすく、楽しんでもらえるよう工夫して教えておられると感じました。
- 体を動かす機会がすごく減っているので、体力低下が気になります。
- いつもと違う生活で親もイライラしてしまい、できないことばかりにいつも以上に目がいつてしましますが、先生方が子どもの良いところに気付いてくれて、成長に気付くことができました。
- 運動会がいつも通りできなくてとても残念ですが、少しでも見せていただけることをとても嬉しく、楽しみにしています。休業中お友だちに会えず、さみしがっていましたが、学校が再開し毎日楽しく学校から帰ってきて話を聞かせてくれるので嬉しいです。卒業式までこのまま登校できることを願います。
- 休業中はとても不安でしたが、学校のホームページを見ると先生が子どもたちにメッセージを頻繁に載せて下さっていたので、学校に行っていないけれどつながっていると安心できてとても良かったです。

